

事業所名

児童デイサービスセンターフェニックス

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

8年

2月

20日

法人（事業所）理念		社会福祉法人暁会は高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉に取り組み、地域の医療、福祉に貢献します。								
支援方針		嬉しいこと、楽しいことを経験しながら自分でできることを増やします。 特性や発達段階に応じて成長に向けた支援に取り組みます。 自分の気持ちの表現方法を知らせ、嬉しいこと、困ったことの発信方法を伝えます。								
営業時間		9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	来所時に健康状態を把握し（体温測定、連絡帳の睡眠時間・排泄状況・睡眠時間の確認、送迎時の伝達による）、体調の維持に努めます。 見通しのある過ごし方ができて安心できるようスケジュールをわかりやすく知らせます。 食事・排泄・更衣等身辺自立に取り組み、習慣化に取り組みます。								
	運動・感覚	体操活動を通じて体の使い方、リズムの感じ方を養います。 製作活動を通じて腕や指先を使い、細やかな動きができるようにします。 遊びを通じて楽しい雰囲気の中で体幹・バランス感覚を養います。								
	認知・行動	見て・聞いて理解する、見て・聞いて行動に移せるよう言葉やカードと行動をつなげます。 好きなこと、楽しいこと、興味あることを増やし、自分のしたいことを決めて選択できるようにします。 嫌なこと、苦手なことの回避方法を知らせるとともに、苦手さが軽減する方法を考えます。								
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちを言葉やカード（写真・絵・文字等）で周囲の人に伝えられるよう取り組みます。 挨拶や返事の仕方を学び、集団の中での関係の作り方を知らせます。								
	人間関係 社会性	集団活動や職員との個別活動で人との関わり方を練習します。 挨拶や会話のやり取りをすることで、集団の中での振舞い方を知らせ、他の人と心地よく過ごせる方法を伝えます。 簡単なルールのある遊びを行い、ルールを守ることで他の人と楽しく過ごせることを知らせます。								
家族支援		連絡帳や面談で子育ての困り感を探り、解決方法を考え助言します。 親子・兄弟が参加できる行事を企画します。				移行支援		就園・就学に向けてサービス担当者会議等に参加し、スムーズな移行に向けて情報提供します。		
地域支援・地域連携		近所を散歩したり、外出活動で地域資源を活用し、地域の人や子どもと触れ合う時間をもちます。 実習生やボランティアと触れ合う機会を設け、事業所以外の人との繋がりを持つ機会を設けます。				職員の質の向上		内部・外部研修に参加し、技術や知識を学びます。		
主な行事等		家族の日製作、鯉のぼり製作、夏野菜苗植え、水遊び、夏野菜収穫、敬老の日製作、フェニックスまつり製作、フェニックスまつり、クリスマス製作、クリスマス会、節分、ひな祭り製作、花見等								